

WEEKLY BULLETIN

OSAKA
NAMBA

大阪難波ロータリークラブ週報



(国際ロータリー会長 マーク・ガニル 2019-2020年度 国際ロータリーのテーマ
「ロータリーは世界をつなぐ」
(第2660地区ガバナー 四宮 孝郎)

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
<p>1月30日 (木)</p> <p>テーマ 「人間いたるところ青山あり: 父に捧げる乾杯のうた」</p> <p>卓話者 加藤ヒロユキ様 卓話担当者 早栗義文会員</p>	<p>2月6日 (木)</p> <p>テーマ 「孤立する10代の若者に セーフティーネットをつくる」</p> <p>卓話者 今井 紀明様 卓話担当者 林 博之会員</p>	<p>言行はこれに照らしてから</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第29回例会 本日のプログラム

- 開 会 (点鐘) 通算第2082回例会
- ・ロータリーソング 「四つのテスト」
 - ・ソングリーダー 右田竹郎会員
 - ・来客紹介 友好委員

会 食

- ・歌とピアノ 木下裕子
- ・会長報告 西野文秀会長
- ・幹事報告 立花英司幹事
- ・委員会報告 各委員長
- ・出席報告 出席委員
- ・ニコニコ箱報告 SAA
- ・卓話

閉 会 (点鐘)

♪ 四つのテスト

- 真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

ニコニコ箱報告	
前回の合計	¥80,000
本日までの累計	¥2,634,500 (113%達成)
1月末の予算額	¥2,330,000

出席報告			
	前回	1月23日	3週前 12月26日
会 員 総 数		60名	
出 席 会 員 数		42名	
出 席 率		76%	出席免除を除く MUを含む 修正出席率90.90%

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30
 創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
 会長: 西野文秀 幹事: 立花英司 会報・雑誌委員長: 森 圭司 事務局: 安部亜希子
 事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階
 TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

1月は「職業奉仕月間」です

前回の記録 第28回例会 1月23日(木)

★来客紹介：中川博之友好委員

ゲストスピーカー 高橋秀一郎様
八尾RC 小谷逸朗様
大阪城北RC 安松谷博之様



高橋秀一郎様 小谷逸朗様 安松谷博之様

★会長報告：西野会長

1. 本日のお客様は、ゲストスピーカーの高橋秀一郎様、八尾RCの小谷逸朗様、大阪城北RCの安松谷博之様です。お時間の許す限りごゆっくりお過ごし下さい。
2. 第2660地区より西原会員に次年度ローターアクト委員会委員、清水会員に青少年交換委員会委員の委嘱状が届いております。
3. 本日のお料理の紹介は「節分」です。

★幹事報告：立花幹事

1. 来々週、定例理事会を開催させていただきますので、理事役員の方は御出席ください。
2. 下期会費をまだお納めでない方はよろしくお願い致します。

★委員会報告

◇職業奉仕委員会：滋野委員長

本日、職業奉仕委員会クラブフォーラムで、池田市のカップヌードルミュージアムへ行きます。13:45スイスホテル5F出発です。また、18時より懇親会も予定しておりますのでよろしくお願い致します。

◇クラブ会報・雑誌委員会：森委員長

「ロータリーの友1月号の紹介」
P8. 温故知新私の職業奉仕考
P64~65 俳壇、歌壇、柳壇

★ニコニコ箱報告：上杉副SAA

西野文秀：職業奉仕滋野委員長、よろしくお願い致します。

立花英司：カップヌードルミュージアム、本日皆様よろしくお願い致します。滋野職業奉仕委員長、お世話になります。

千田忠司：川上さん、第一子(男子)誕生おめでとうございます。

松浦孝尚：例会欠席お詫び。

滋野雅之：本日の職業奉仕卓話、職業奉仕フォーラム共によりしくお願い致します。

網干康史：連続欠席お詫び。遅くなりましたが、皆様あけましておめでとうございます。

上杉竜太郎：本日の職業奉仕月間卓話と委員会フォーラム、宜しく願い申し上げます。

右田竹郎：先週、先々週、例会欠席お詫び。

早栗義文：安藤百福発明記念館(大阪池田市)よろしくお願い致します。チキンラーメン懐かしいです。

中川博之：新年早々、連続した例会欠席となり申し訳ございませんでした。遅くなりましたが、本年もよろしくお願い致します。

川上次郎：お父さんになりました。よろしくお願い致します。

宮本倫明：長女の誕生日、無事の成長に感謝して。

木下裕子：先週は皆さんの貴重な卓話の時間を頂き有難うございました。

★卓話 テーマ 職業奉仕月間卓話

「地区職業奉仕委員会について」

卓話者 高橋 秀一郎様

卓話担当者 滋野 雅之会員

本日は職業奉仕月間の卓話者としてお招き頂きありがとうございます。『職業奉仕』そのものについてお話しできるような素養も備えてませんし、話の内容はお任せと言うことでしたので、今回は国際ロータリー第2660地区の職業奉仕委員会の活動内容、成果等についてお話をさせて頂きたいと思っております。

生まれは1954年2月、大阪市です。来月66才になりますが、2歳の時よりこれまで、神戸、西宮、宝塚に60年近く住んできましたので、根っからの兵庫県人です。所属の大阪RCでは未だ平均年齢に2才ほど届いておりません。

1976年、丁度ロッキード事件で世の中が騒然となった春に阪急電鉄に入社しました。阪急電鉄には31年間居りましたが、鉄道部門や事業企画部門等に合わせても10年弱、大半は不動産開発やまちづくりの業務に従事して来ました。以降、グループ子会社の阪急不動産とJリート運用会社である阪急リート投信を経て、2012年から大阪地下街(株)の社長を3年間務めました。

2015年7月に阪急東宝グループの創始者・小林一三翁が終戦翌年に創業したOS(株)に転じ、翌2016年4月から社長を務めさせて頂いております。トータルすると間もなくサラリーマン生活44年になりますが、こうし

と考えてみますと、私の職業とは一体何だったのか?というのは、ロータリー会員として常に引っかかっているところでもあります。入会以来の部門別委員会への所属状況はずっと友好委員会に居りましたので、「職業奉仕」についてはクラブ委員長をさせられるまで殆ど意識してこなかったというのが実情です。ただ、その後は引き続き2660地区に出向となり、地区職業奉仕委員会所属となりましたので、なんとなく「職業奉仕部門」に取り込まれてしまったという印象を持っています。クラブ職業奉仕委員長の役割は「クラブ会員が職業奉仕の考え方を理解し、クラブの実情に合わせて(会員が)奉仕することを後押しすること」とされていました。ところが、当時は参加した地区の会議で、「とにかくクラブ委員長自らが卓話を実施してほしい」という要請を繰り返して受けました。やむなく職業奉仕月間の例会卓話を自ら行うことにしたのですが、それまで関心すら抱いてこなかった『ロータリーの職業奉仕』という考え方について曲がりなりにも学習が必要になり、結果として、クラブ職業奉仕委員長の期間中に半歩くらいは前進することが出来たのではと思っています。

ようやく地区職業奉仕委員会にたどり着きました。今年度の委員会は委員長1名、副委員長3名、委員111名で構成されています。

活動方針は、上の委員会構成と具体的活動計画とあわせて地区のHPにアップされていますが、ここにありますように、

1. 各クラブの職業奉仕委員長が『職業奉仕』に関する理解を深めて頂くための支援
2. 各クラブ職業奉仕委員長が実践すべき卓話やク

ラブフォーラム、その他の活動支援をすることとなっており、基本的にはクラブ職業奉仕委員長をフォローするというスタンスをとっております。この活動方針は、毎年必ず、RI会長の掲げたテーマを受けた地区ガバナーの地区スローガンとすりあわせてうえて作成されており、年ごとに異なる表現になっていますが、基本は殆ど変わるところがないように感じます。具体的には先程お話ししたクラブ職業奉仕委員長会議などに地区内各クラブ委員長全員に来て頂き、研修して頂くことを続けております。ロータリーの根幹とも言うべき職業奉仕について学習するための素材としては、まず2660地区研修委員会が2015年3月にまとめた冊子、『ロータリーの心と実践』があげられます。また、皆さんのお手元に毎月届く『ロータリーの友』では、毎年1月号に「職業奉仕特集」が組まれています。仕事の重要性について既に今月号でご覧になった方も大勢おおいとは思いますが、なかなか参考になる意見が多くあるように思えます。今年度の地区委員会で新たにまとめた成果も、この冊子をかなり参考にしています。その他とありますのは、勿論、先程紹介しました地区職業奉仕委員会がまとめ上げた成果物です。先輩方が作成した『ロータリーの職業奉仕入門(Q&A)』、そして今年作成した『卓話モデル1 ロータリーの職業奉仕歴史と変遷』『モデル2 ロータリーの職業奉仕知っておきたい四大用語』『既仕活動 実践の手引き ～ポイント集(事例紹介付き)～』の4つです。

繰り返しになりますが、2660地区のホームページの【地区委員会資料】/【職業奉仕委員会】で出てきますので、是非とも一度ご覧頂きたいと思えます。これが本日私が最もお伝えしたかった事です。

西原会員に次年度ロータリーアクト委員会、清水会員に青少年交換委員会委員の委嘱状が手渡されました。



本日の卓話者

加藤ヒロユキ氏 プロフィール

歌手、作詞・作曲家。1965年、京都市生まれ。京都大学経済学部在学中にスタンダードのピアノ弾語り歌手としてデビュー。渡米中にオペラと出会い、ジャズヴォーカリストからベルカント発声の音楽家へと異色の転向。帰国後、イタリアオペラの巨匠ウバルド・ガルディーニや平野忠彦、出口武各氏に師事し、大阪楽友協会主催オペレッタ『ジプシー男爵』でバリトン・デビュー、神戸オペラ協会主催オペレッタ『天国と地獄』でテノールへと転身し、3オクターブの声域を実音で出す筋肉質の力強いリリコ・スピント・テノール歌手として活躍。2010年秋にCDアルバム『ラブレター』でメジャーデビューも果たす。2015年には大阪ザ・シンフォニーホールにて歌手30周年記念コンサートを開催。また、毎日放送「加藤ヒロユキの音楽のソムリエ」(2013年～2014年・第43回放送批評懇談会ラジオ部門ギャラクシー賞受賞)の冠番組を皮切りに、朝日放送ラジオ、J:COMテレビ、KBSテレビの情報番組にもコメンテーターとして出演し、安定したお洒落な語り口で人気パーソナリティとしても長きに渡り好評を博す。

1月 入会記念日 おめでとうございます

1月31日 中川博之会員 平成31年

職業奉仕委員会クラブフォーラム

1月23日に職業奉仕委員会クラブフォーラムとして、大阪府池田市にある安藤百福発明記念館（カップヌードルミュージアム）へ総勢23名で見学に行ってきました。

こちらの施設はチキンラーメン、カップヌードルを開発された日清食品の創業者である安藤百福様の開発にかかる思いや、製法と改良の歴史、世界中で発売されているインスタントラーメンのパッケージの展示があり、当時の研究所の小屋も再現されていました。また展示物のみでなく、オリジナルのカップヌードルを作るファクトリーがあり、参加者一同手書きのパッケージにそれぞれの好みのスープや具材を入れたカップヌードルを作成して楽しむことができました。懇親会場のニューミュンヘンに戻ってからも、夏会員の発案で2テーブルに分かれてのバズセッションを行い、例会卓話と合わせて、職業奉仕について理解を深めることができました。 文責：滋野雅之



カップヌードルミュージアム



ニューミュンヘン南大使館にてフォーラム&懇親会



これからの予定

- 2月 6日 (木) 例会・定例理事会
- 2月13日 (木) 例会
- 2月20日 (木) 例会
- 2月23日 (日) ~26日 (水) 地区補助金を利用した国際奉仕活動 於：フィリピンセブ島
- 2月27日 (木) 例会